James Mason

SIEGE

-Short Version-
(The Key Points)



ジェームズ•メイソン - シージ - ショートバージョン (キーポイント)

ソース (完全版): https://archive.org/details/SiegeByJamesMason

「真のゲリラは決して負けない。交渉で自由を奪うことは決してない。理想を妥協することはない。降伏することはない。

「歴史には、はるかに大規模で装備の充実した軍隊が最終的にゲリラに敗北した例が数多くある。
彼らは何年も、さらには何世代にもわたって戦い続けることができます。ゲリラバンドは都市、田舎、森、沼地、砂漠、山などで戦うことができます。それらはどこにでもありますが、どこにもありません。彼らは警告なしに攻撃し、跡形もなく消えます。彼らは、別の日に再び戦うために必要な武器、食料、弾薬を持ち帰ります。

「ゲリラは残忍な戦士であり、恐るべき敵だ。
「彼の強さは彼の心の中にあり、自分の種族への愛にあり、敵への憎しみにある。」
-匿名

彼は他人の意見を軽蔑し、いつでも死と拷問を覚悟しなければなりません。

これはつまり、彼らは私たちにそれをやらせるつもりはないということです。それは、彼らにもかかわらずそれをしなければならないことを意味します。彼らの死体の上に。

全面的に反対する人も、大衆の同意が得られれば有権者を通じて勝利できると信じているだろう。部分的に同意する人たちは、私たちが「部分的な」革命と戦わなければならないだろうと想像しているのでしょう。

彼らはいかなる大規模な拠点
に対しても水爆を使用することさえするだろうとさえ予測されており、私はそれを少しも疑いません。
-

賭けをしています。

それは本当の戦いになるだろうが、それは公平な戦いではないだろう。生存に関わる問題はめったにありません。

KKKのメンバーはニューオーリンズからボートで乗ろうとしたところを自動小銃で逮捕されたと報じられた。なぜこのようなことが起こったのでしょうか?なぜ自動小銃を持ってボートで米国を出国しようとしていた10人の男が逮捕されなければならないのでしょうか？
彼ら自身が逮捕されることを自分の心の中で決めない限り、どうやって逮捕できるでしょうか？右翼の使命の終わりではなく。

この最後のレベルの
闘争は、ビッグ•ブラザーが送ったいわゆる「捕獲隊」が出て行ったものの戻ってこないときである。

現時点で「人気がある」唯一のものは、震える大衆の間でさらなる快楽とさらなる気晴らしであるため、現時点では大衆の反乱など考えられないことを私たちは最初に認識しています。

私たちの敵は卑劣であり、お金に伴う力のせいで「正当」に見えるだけです。
私たちは今ここで、彼らを粉砕し、さらにそれを防ぐのに彼らには無力であることを表明します。
道は長く険しいかもしれないが、その瞬間は必ず到来し、私たちの意志と打撃は抗えないものになるだろう。

本当の革命に関する限り、革命は私たちからのみ生み出されます。

だから、他人の革命のことは忘れてください。私たちが作らない限り、それはありません！

私たちにまだ戦うチャンスがある唯一の理由は、敵がその計画と哲学の要石の教義、つまりあらゆる人種を完全にろくでなしにして、一切のアイデンティティを欠いた単一の茶色の塊にするということを完全に実現する時間がまだないからである。 。単なる時間的要因を除けば、ユダヤ人の敵は完全かつ完全に勝利した。
米国ではもはやコンテストではありません。それは革命の問題であり、敵を打倒し、種族として生き残るための闘争です。私たちはどん底に立っているが、その理由を求めるなら、死んだ過去の道をとぼとぼと歩いている愚か者たち以外に探す必要はない。

もし大義が十分であれば、私たちはとっくの昔に勝っていただろう。
しかしそれだけでは十分ではありません。人生のより厳しい現実の 1 つは、この汚い闘争において、最終的な賞は最も汚い者に与えられるということです。

ユダヤ人はユダヤ人であり続けますが、腐敗し、無能で、退廃的な支配体制がなければ、自分の商品を売り歩く場所がありません。
健全な国家はユダヤ人を追放するか、あるいは殺害するだろう。退廃的なものは彼をその懐に連れて行きます。ユダヤ人は国家を腐敗させる。彼は意見形成や好みを作るメディアに乗り込み、だまされやすい大衆に有毒でリベラルなゴミを与えている。これは今度は音声で返されます

「民主化プロセス」における根性のない日和見主義的な政治家に対して。最後に、国家の構造自体が、倒錯した立法上のタルムードの婉曲表現のもつれです。このようにして、元はピューリタン国家が 50 年以内にソドムになるのです。

歴史的に、汚れたものを破壊することが各革命の任務でした。それが達成されると、自然と人間は再び上向きの正しい方向に進むことができます。

その代わりに、ワンマン•アーミーの概念を全面的に禁止し、敵に闘争をもたらしましょう。あなたが今どこにいても、革命もそこにありましょう。
どこにいても小さな革命を広めましょう！

まず、いかなる形であっても決して自分の計画を発表しないでください。第二に、最低でも50人の常備軍を擁するまでは、制服の使用を忘れてください。（経験から、国家社会主義者が50人もいれば、いつでもどこでも何でもできることを私は知っています。）

敵が笑っているところを殴るのをやめ、叫び声を上げているところを殴り始めるように仲間たちを導いてください！

今日の敵は究極の世界の敵です。

私たちは、白色人種が発見された場所であればどこであっても、異星人の存在の痕跡をすべて取り除くことに取り組んでいます。

どう切り取っても、革命に向けて従わなければならないステップは 3 つだけです。それは革命の成功です。
それは「抵抗」、「反乱」、「支配」です。
前者では、人は自分が幻滅し、疎外されていることに気づきます。その後、自分の状況をより認識し、知性を持つようになり、彼は運動に参加し、おそらくさらに疎外されるでしょうが、自分の中に何かがあれば、彼は頑固で機敏になります。彼は本能を獲得します。そして彼は「教育、扇動、組織化」の過程を開始します。第二段階では、彼は素早く、強く、そして決定的に攻撃しなければならないことを学びました。彼は、妥協はとうの昔に破棄されており、後戻りはできないことを注意深く見ています。彼は、最も決意が強く、最も急進的な者だけが最終的に状況を克服できるという認識を自分の考えの最前線に置いている。最後のステップにおいて、彼は後悔を抱いていません。彼は反対を打ち消して終わらせます。彼は、求められた抜本的な措置は、一時的にはより単純化された社会をもたらすだろうが、以前よりもはるかに公正で健全な社会をもたらすだろうと見ている。
彼は新秩序を確立するという任務を喜んで受け入れます。

大衆､あるいは全体としての「大衆」は､
卑怯者として見られていた｡勇敢な人は一度の死で死ぬが､臆病者は心の中で千回死ぬと言われます。

今は優先事項を優先し､完璧にするのは後です。

レーニンは「卵を割らずにオムレツは作れない」と言いました｡やるべきことを､手段を選ばずにやらなければならないということです。

私は生きます｡私たちはシステムを存続させます｡そして､たとえ私たちが個人として最後までやり遂げなかったとしても､私たちはだまされることはなく､自分たちの分け前を得ることができます。

ビーストシステム内で革新的な日常生活を送ることが本当の緊急事態であり､日常的に緊急措置を講じる必要があります｡こうして存在できたことが勝利なのです！

政府の政策により､学校の校舎に強制的に連れて行かれる野蛮人たちのせいで､毎年毎年､子供たちは毎日のように残虐な行為や脅迫を受けていますが､これはテロではないでしょうか？
何百万もの白人労働者が税金とインフレで負ける可能性と闘い､家やあらゆる種類の安全の喪失に直面し､公式のユダヤ資本主義経済と政府のせいで食料はどこから来るのか､冬の暑さはどこから来るのか､しばしば疑問に思っている｡マフィア流の内国歳入庁､これはテロではないのか？

ヒトラーが述べたように､テロリズムは双方向であり､テロリズムに対する唯一の答えはより強力なテロリズムである｡私たちはここ米国で露骨な専制政治に直面しているが､それはまず多数勢力としての白人を一掃し､最終的には人種として白人を完全に一掃するためにテロを利用している。

システムは知っていますし､私たちには何の選択の余地も残されていないことを知っています。
それは戦うか死ぬかだ。

私たちの真の国家社会主義指導者は全員､このように萎縮する機会を得る前に戦闘で死亡したかのようです。

彼らが最も恐れているのは､コントロールできない完全な無秩序です｡彼らが監視したり制御したりできないものは彼らの利益にはなりません｡私たちは船を揺さぶるのではなく､船を沈めたいとよく言われます。
「船底を吹き飛ばすことに成功したら､急いで上面に､レールを越えて､一生泳がなければなりません｡ネズミを船ごと溺死させたままにしておきます。

依存しない､勝利を収める成功した行動方針

中央組織や主要な指導者に対して。

ゆるい話と愚かさは別です。しかし、どちらも同じ悲惨な結果をもたらします。そして、どちらも同じように敗北します。共謀しないでください。話さないでください !事実上、違法となるのは捕まることだけであり、つまずくことだけが違法である。陰謀に参加する必要はありません。後で致命的な話をする可能性のある人とは、決して関わる必要はありません。私たちは革命を起こさなければなりません、早ければ早いほど良いし、より楽しいです。しかし、これらはすべて個人によって実行でき、実行されなければならない性質のものであり、話し合いの必要性、「陰謀」の可能性、漏洩の危険性がすべて排除されます。一匹狼は発見できず、防ぐこともできず、追跡できることもほとんどありません。

しかし、NSLFがレッズ、労働組合、地元の民主党•共和党細胞など（地元のNAACPであっても…参加するために無色である必要はない)への組織的浸透プログラムを再び開始する必要がある。私たちは特権的な情報を必要としていますが、将来的にはさらに必要になるでしょう。

一匹狼の訓練に必要なのは、米軍か、過激な書店やオンラインで簡単に入手できる 100 冊の優れたマニュアルのうちの 1 つだけです。

それができない場合は、放っておいてください。忘れて !他の人にそれをやるよう説得しようとしないでください。特に、他の人があなたに何かを説得しようとしているという話を聞いたことがありません。しゃべるなよ、いいよ！

アドルフ•ヒトラーは軍隊に「同情には心を閉ざせ」と語った。
忘れること、哀れみを知ることは白人の体質の一部だ…他の人種には見られない。そして、私たちは何世紀にもわたって、非常に多くの敵を逃がしてきたため、この特性により多大な犠牲を払ってきました。

ヒトラーは、悪者として作られているわけではありませんでした。
もし彼がそうであったなら、ダンケルクのイギリス軍は全滅していたであろう。ヨーロッパのユダヤ人は全員殺されていただろう。

残された本物の白人アメリカ人（そしてたくさんいます)は、人種混合のより大きな、遺伝的意味をほとんど理解していませんが、人種混合の光景そのものを憎んでいます。彼らはそれに関わっている同胞を憎んでいます。

内戦中および内戦後の大規模な「浄化」段階は別の問題であるが、内戦はその後も激化するだろう。
皆さんのほとんどがずっと前に気づいているように、最も狂信的で冷笑的な悪者たちの多くは金髪青い目の人形です

赤ちゃんたち。もし同情に対して心を閉ざすことができないのなら、この種の
1匹や1,000匹の頭を吹き飛ばすことができないのなら、今すぐ立ち去
ったほうがいいでしょう。

私たちは今、自分自身に誓わなければなりません - 私たちが落ち込んでいる間、状況が厳しい間、敵が
全力を尽くしている間、卑劣な人種混合者がこの邪悪なシステムに守られな
がら毎日公然と公然と散歩している間、今は簡単に誓うことができます憎し
み - 米国にとってはいかなる種類の強制収容所も必要ない、なぜなら違反者は一
人もそのような安息の地にたどり着くまで生き延びることはできないか
らだ。

私たちは、何事も見落とさず、何事も当然のことと考えず、常に自分の周囲
の最も微細な細部に鋭敏に注意を払う必要があります。私たちは、過去、現在、未
来を問わず、いつでも、誰に対しても、違法なことについて決して口を挟まない
ように厳しく自分を律しなければなりません。

話さないでください !アンクル•トムを倒せ !ビッグブラザーを倒せ !

他の人と仕事をしている場合、どんな口実であっても、警察の襲撃などの突
然のストレスの多い状況下でも、何の準備
もせずに彼らが物事を熟考し、適切な行動をすべて取れるだろうと考える
のは重大な間違いです。このような事態に備える唯一の最良の方法は、遅
かれ早かれ起こると想定しても問題ありませんが、不測の事態が発生
する前に従業員に説明することです。

ここでは最高の自己規律が求められます。

あなたが宣伝好きや露出狂でない限り、氷のように冷たい痕跡を残すのは
それほど難しいことではありません。
重要なのは、公式または半公式の監視下では期待できないほど、重要
なことを匿名で行うことができるということです。

不必要な注目を集めないでください。

勝利への明確な道があるのと同じように、生き
残るための明確な道があります。どちらも、現実と触れ合い、行動を起こ
し、前進することを伴います。

現在、アメリカで起こっている革命の最大の敵は次のとおりである。シス
テムの思想統制による絶え間ない支配、すなわちマスメディアである。そして、こ
の経済が存続することは、長期化するのと同じくらい苦痛である（そして
奇跡的である）。つまり、システムは存続し、人々が考えることや知ることを
許されないように機能しているのです。

その領域の 1 つは、システムに対する明らかに違法で暴力的な攻撃です。いわば「ひき逃げ」。
その概念をひっくり返して「走って打つ」のが合理的ではないでしょうか？それは、まず視界から外れ、地下に潜り、そこで快適に存在することを学ぶために必要なだけその場所に留まるべきであることを意味するだけです。その時点で、あなたは先に進んで、あなたが選択したどんなひどいことでも実行できます - そしておそらく逃げ出すことができます。熱い情熱をぶつけて、ただ闇雲に走るのは美化された自殺行為にほかならない。

武器の話はさておき、これは敵を撃つことと関係しています。そのために武器庫は必要ありません。必要なのはジップガンと、何よりもそれを使用するためのボールだけです。先ほども言いましたが、文字通りの意味で戦争への道を進むことを考えているのであれば、時間をかけて、まずは静かに地下に落ちる計画を立てたほうが良いでしょう。できる限り快適で安全な状態を確保してから、システムに対して行動を開始してください。最初に撃って後から考えようとする人たちとは対照的に、成功と生存の可能性ははるかに高くなります。

「生きたい者は戦わなければならない、したがって永遠の闘争の世界で生きたくない者は生きる資格がない。」

-アドルフ•ヒトラー

アーリア人種がこの地球上で自然によって生み出されたものの中で最高位のものであるのと同じように、国家社会主義もまた、白人が自らの向上のために策定した最高かつ最も洗練された先進的な信条である。今日はそれ以上のものは存在せず、それ以上のものは何も必要ありません。それは私たちのあらゆるニーズを表しています。

革命に向けた我々の行進は体制側のいかなる規則によっても妨げられることはなく、我々の革命的な新秩序には古いものの痕跡は全く残らない。

白色人種のすべての部門には、自分たちの伝統を誇りに思う大義があります...その偉大な伝統が彼らに知られる限り。

アドルフ•ヒトラーと彼の偉大なドイツ同胞のおかげで、私たちも儀式、儀式、聖日をカレンダーに載せており、それらは変わらないと期待しています。ヒトラーとドイツにおける彼の運動は、私たちに伝統、名誉ある殉教者、そして記念すべき偉大な戦いを与えてくれましたが、それは私たちが過去に生きようとしたり、そうでないものになろうとするべきだという意味ではありません。

この日、この瞬間の私の行動は、レースの善を前進させるのか、それとも
遅らせるのか?

キリスト教とは対照的に、バイキングの祖先は幸運を信じていました。彼
らはまた、誠実に、賢明に、そして慎重に生き、行動することによって幸運が
もたらされるということを知っていました。

ヒトラーは、ドイツにおける唯一の権力と権威の源であることが常に
彼の意図であり、NSDAP全体の意図であることを、『意志の勝利』で明確
にしたのと同じように、『我が闘争』でも明確に述べていた。私たちはここ、北米でも
同じことを意図しています。私たちは、この権力への行進が長く険しいも
のではないという幻想を抱いていません。私たちの前には依然として
強力で強力な敵システムがしっかりと存在しており、何らかの手段
で除去する必要があります。

白人のこれまでの最大の強みは組織力の天才だった。彼の最
大の弱点は常に、反抗的で不一致を好む傾向である。それを克服し、打
ち破らなければなりません。

これからのルールは、それ自身の人々の1つであり、人々とともにあるものとなるでしょう。
それは、人々の向上と向上、つまり人々の偉大さを増すことを唯一の
目標とする人々によって厳密に管理され、運営されます。

そして、レースの利益に完全に献身するからこそ、いかなる干渉も許さ
れないのです。
ビッグ•ブラザーは異なる種族の破壊に絶対に熱中しており、私たちのほとんど
は彼がそのためにどれほどの努力をしてきたかを知っており、
彼の計画はいかなる形でも変更されません。
私たちは少なくとも彼と同じくらい決意を固めなければなりません、少なくともそ
れ以上に。

ロックウェル司令官は、価格が適正であればユダヤ人は独自のガス室を建設
するだろうと語った。

何百万、あるいは何万もの砂が必要だと考える人には理解がありませ
ん。私たちは、民主党や共和党のように単に支配したり独占したりするこ
とを望んでいません。私たちは単なる力だけでは満足しません。

それは、今日私たちが見ているように、白色人種の継続的な衰退を意味
します。私たちにはこれ以外にもやるべきことがたくさんあります。過
激な計画を強制し、巨大だが腐ったシステムを最初に排除するなど
です。それは鋭い刃先によってのみ実行でき、決して筋肉に縛られたバル
クによっては実行できません。与党は恐ろしく巨大で、太っており、
金持ちだが、芯まで腐っており、政権を引っ張る恐れがある。

彼らがそうすることが許されるなら、彼らを屈服させてください。私たちは小さいですが絶望的であり、私たちに課された条件が私たちを鋼のように硬くし、カミソリのように鋭くしています。

私たちのメッセージは今後、ACTIONを通じてのみ召集されます。そして私たちの行動は、それ自体がはっきりと物語るように計算されていなければなりません。

そこにはより高い理想への絶対的な忠誠心がなければならず、その理想こそが国家を権力を掌握する運動を推進するものでなければなりません。

ヒトラーは、信念と全体像においては堅固でなければならないが、戦術においては常に柔軟でなければならないという趣旨の言葉を述べています。天才の本質は、人生の非常に明白な原則、つまりあまりにも明白すぎて大多数の人には気づかないことを見つけ出し、それをできるだけ簡単な言葉で表現する能力です。

革命的規律とは、システムに対する戦争、システムに対する総力戦において、我々がただ一人生き残ることを意味しなければなりません。

その中で最も効果的に機能できるように、それに適応します。好きである必要はありません。あなたはそれを決して受け入れませんが、それを誰もが参加するより大きな計画の主要な側面にすぎないとみなします。
追いついた。他の人はそれを別の見方をするでしょうが、彼らは自分自身を欺いているでしょう。あなたはそのようなことについては「心配」しません。あなたが次に自分自身で、それとの関係で何をしようとしているのかだけを心配します。

2 つのルール:
第一に、損失を減らすことです。その 2、同じ間違いを 2 回しないでください。

敵は攻撃する者です。

「…リビングルームでは、あなたはまったくの恐怖に怯えている。そしてそここそが、権力構造があなたを望んでいる場所だ。暴動の真っ只中に、クソみたいな人を見つけたことがない。恐怖を取り除く方法は、何をするかだ」あなたが一番恐れているのよ。」
- ジェリー•ルービン

「『合法的』とは何ですか? 合法的とは、システムが行うすべてのことです。
法的とは、システムが許可することはすべてです。違法とは、システムが許可していないものであり、システムの範囲外のものです。

クローン システム、やるべきこと… システムは合法です。したがって、「法的」とは単にシステムのことです。」
- エドウィン•レイノルズ

誤解しないでください、私たちの社会、私たちの法律の下では、犯罪は一夜にして根絶され、同様に薬物の違法使用や中絶などの不自然な傾向も根絶され、すべての男性と女性が軍事訓練を受け、アメリカのすべての家庭に十分な食料が備蓄されるでしょう。防衛兵器。

しかし、これは私たちの社会にのみ存在し、彼らの社会では決してありません。

この時点で、この都市は建築技術が徹底的に粗雑になっている
-

文字通りに。何も当てはまりません。調和はありません。歴史協会が時折行う特別なプロジェクトが荒廃の中で目立つことはあるが、私は百年前にこの通りを見てきた。当時、どの街区もどの方向も絵に描いたように完璧だった　おとぎ話の舞台、見世物小屋だった。

それは、国家社会主義の展望の基礎であり、それを理解できる人はほとんどいないが、何があっても血液が純粋に保たれていれば、それは生き残り、何事も克服できるというものである。もし核戦争がニュージーランドのどこかで2人のアーリア人を除いて地球上のすべての人類を破壊したとしても、私たちは再び始めることができるでしょう。

この地球上の生命体が直面している遺伝子汚染ほど大きな脅威はありません。

彼らが人種として白人に挑戦するとき、彼らは人種として答えられなければなりません。そして、そのような課題に対する答えは、当然の結論です

ロックウェル司令官は、バイキングの先祖に直面したとき、
あるいはそれを思い巡らすとき、ローマ帝国以降の非白人や初期の病んだキリスト教徒の祈りを繰り返すのが好きだった。「主よ、北の人々の怒りから私たちを救ってください」　！」

何かを「スリルのある」ものにしたい場合は、それを禁止します。

革命において、失敗の代償は一般に死である。それで
何をするにしても、どのようなコースを選択するにしても、自分を安売りしないでください。価値あるものにしましょう！

「黒人やユダヤ人よりも劣っているのは、彼らを守る警察だけだ。」

「困ったことがあれば警察を呼んでください。」それを信じるなら、私から離れてください。

自己規律を習得するには、次のことを知る能力が必要です。
前進 - 自分自身が愚かなことをしないようにするために、何が愚かで何が愚かではないか。 （ちなみに、大なり小なり逆境に遭遇したときに、バラバラになってしまうのは愚かなことです。）

常に心に留めておくべき重要なことの 1 つは、警察には魔法の力がないということです。彼らは全知ではありません。
彼らが戦いに勝つには、あなたの愚かさと他の情報提供者の協力が必要です。典型的な愚かな間違いを犯さず、不必要な弱さや裏切りに身をさらさないことで彼らから彼らを奪うなら、あなたには地球の主のように彼らの隠れ家に進軍し、中途半端な知恵で知恵を絞り続ける資格があります。

「絶望的な状況などというものはない。ただ絶望的な人間だけだ。」

- アドルフ•ヒトラー

「砕け !砕け !殺せ！」

- ジョージ•リンカーン•ロックウェル

敵を傷つけることに集中してください。

敵はまだ私たちを傷つける立場にあります、そしてそれは
私たちが望んでいないもの。したがって、革命を成功させるための主な要素は、既存の秩序を完全に崩壊させることです。結局のところ、私たちはシステムを「傷つけ」たいのではなく、システムを殺したいのです。

ジョージ•コーリー•ウォレス老人がよく言っていたように、「メッセージを送ってください」

可能な限り最も効果的な方法で実行してください。

「強さは他の人より際立った人の道徳であり、それは私のものです。」

-フリードリヒ•ニーチェ

マンソンが言うように、私たちはプロラ
イフ、アンチデスです。私たちの中にはまだ生命の輝きと感触が残っています。そしてそれが私たちが戦う理由です。

神は留まることができますが、教会は去らなければなりません！

現実の政教分離とは、ユダヤ人が所有する同じ銀行の口座を分けることを意味するに過ぎない。

これらの SIEGE セグメントのメッセージは否定的なものではありません。しかし、これは重要なことです。過去に多くの右翼タイプが犯したように、自分たちの目標と優先事項を混同して混乱させるという愚かな間違いを、私たちはもはや許すことができません。 「神、人種、国家のために」がその一例です。

私たちは、外国の、異質な道徳規範や教義が私たちの革命スタイルを窮屈にすることを許すことはできません。また、大規模な掃討が始まるとき、犯罪者は、ホーカス•ポーカスや無言の達人であるからといって、手を出さない特権を享受することはありません。革命に向けた我々の行進は体制側のいかなる規則によっても妨げられることはなく、我々の革命的な新秩序には古いものの痕跡は全く残らない。

それは私たち自身の問題ではなく、あなた自身の問題です。結局のところ、私はあなたにどれだけの助けを期待できますか、そしてあなたは私にどれだけ期待できるでしょうか？大きなストレスの時にはこれが4倍になります。正直に言うと、私たちはほとんどの場合、島であり、その事実に早く直面するほど、より早く効果的かつ賢明に対処できるようになります。

私たちは、システムメディアによって提起された完全洗脳の仕事を拒否した数少ない人です。

ほとんどの人は、本当のトラブルの兆候を最初に感じると、必死に逃げます。
しかし、彼らの「トラブル」という概念は、とんでもなく敷居が低く、その言葉自体が意味を失ってしまいます。トラブルという言葉を聞いたとき、私には 2 つの考えが頭に浮かびます。1 つは、1 対 1 または非常に小さなグループ間での暴力的で物理的な衝突で、いつ死亡または重傷を負う可能性があります。そして 2 つ目は、システムによる逮捕と訴追を伴う底なしの流砂の沼で、これもまた死亡または永久的な自由の喪失につながる可能性があります。

そのため、私たちは簡単には怖がりません。

ロックウェル司令官は、彼とともに地獄へ進軍する用意ができた兵士たちを呼び掛けた。彼が得たものはほんの一握りでしたが、彼らが 9 年間という短い期間で作り上げた伝説を見てください。千あれば何ができるでしょうか？万？

「我々の問題に最終的な解決策を与えることができる誰かが現れるに違いないことはわかっています。だから、私は準備作業を行うことにしました。最も緊急な準備作業だけを行うことにしました。なぜなら、私自身がその解決者ではないことを知っているからです。」
そして、私は自分に何が欠けているのかも知っています（自分になるために）。しかし、もう一人は依然としてよそよそしいままで、誰も名乗り出ず、もう迷っている暇はありません。」

- アドルフ•ヒトラー、ハンス•グリムが引用、1928年

「彼らが最も罵倒した男は私たちの最も近くに立っており、彼らが最も嫌っている男は私たちの親友です。」
- アドルフ•ヒトラー

「我々のモットーはこれからもこうだ。『白人よ、我々とともに立って戦うか、さもなければ我々の邪魔をするのだ！』
- ジョージ•リンカーン•ロックウェル

「私たちの最大の弱点は、自分自身の弱さを信じていることです。」
-ジョセフ•トンマシ

少数のユダヤ人作家や親ユダヤ人作家（真の歴史家とは対照的に）が本の中で公然とそう述べているだけではない。ヒトラーは、20世紀で唯一の人物であり、そうなるべきではなかった出来事だった

起こる。つまり、少なくとも彼らによって、彼は計画されていなかったということだ。ここでの連邦準備制度は計画されたものです。第一次世界大戦はその結果も含めて計画されていた。ロシア革命は計画されていた。国際連盟が計画されました。ボリシェヴィズムに対するドイツの破壊と裏切りは、その要として計画された。

レーニンの世界革命はほぼ既成事実であった。しかしそこにヒトラーが入ってきた…

彼（アドルフ•ヒトラー)はむしろ、1918年以降のドイツ復興の任務で誰か他の人を助けたかったが、その時も今と同じように誰もが待っているようだった。
それで、国民の正直な人が自分でそれをしたのです。

論理的に考えてみてください。適切な人は、システムが意図的に人々の真のリーダーの出現を決して許可しないことを本能的に知っているか、非常に早く学習するでしょう。

したがって、彼は決して自分自身をそのように表現することはありません。これにより、詐欺師や嫌な奴が一気に排除されます。彼は大衆の状態をよく知っているので、政治家になることも、大衆の支持を期待する政治路線を歩むこともないだろう。
彼は、人々が自分たちの指導者を認識できないことをすでに知っているでしょう。彼は、正式な運動や組織をうまく構築することはできない（システムがそれを許可しない)ことを理解しているため、彼のあらゆる行動は次のようなものであると予想されるでしょう。

あらゆる慣例を無視します。彼は基本的に行動力のある人間であるため、真実が今のところ私たちの唯一にして最良の武器であることを誰よりもよく知っているでしょう。したがって、彼はそれを最大限に活用する方法を知っているでしょう。 (...)

おそらく彼は、人生における見習い期間が長く、彼の「キャリア」が始まったのは30歳かその頃だったであろうという点で、偉大さの古典的な型に従っていたであろう。

もう一つ。彼は象徴主義の価値を知っており、卍をシンボルとして選択するでしょう。

行動する人以外は事実上目に見えません。
真実はあなたを自由にしてくれません。アクションのみ。彼らにとって、私たちのすべての真実を抑圧することがどれほど簡単だったか。 ACTIONを隠すのはそう簡単ではありません。

ヒトラーとロックウェルは若者にアピールすることの重要性を強調した。この男はそれをダイナミックに行うのと同じくらい自然に行いました。リアリティが強調されます。希望的観測は否定されました。伝統的な右派には、性的に縛られているという汚名がある。ヒトラーに投票して権力を握ったのは女性たちであり、「性交しない男は戦わない」と言ったのはロックウェル司令官だった。

その場合、問題は次のいずれかになります。どの法律、誰の法律ですか?長年にわたってそうであったように、現在の「法」は、権力者の手にかかれば抑圧の道具に過ぎない。
エイリアン。敵政権。ビッグ•ブラザーの力を頭から打ち負かさなくても、人は受動的無法者になることはできる。しかし、真の革命家は皆、無法者ではないでしょうか?

「彼らは生きて待っている。知ってか知らずか、彼らはカルキを待っている。カルキは時間に抗う最後の男、アドルフ•ヒトラーが1928年に予見した人物、彼ら、あるいは彼らの子供たちに世界を与える復讐者だ。」

「戻ってきた者の最後の化身、最後の時間に抗う男には多くの名前がある。あらゆる偉大な信仰、あらゆる偉大な文化、人間の堕落と同じくらい古いあらゆる真の（現存している、あるいは廃れた)伝統の形が彼に与えられた」 1つ目...キリスト教徒はキリストのうちに彼が二度目の現前にあるのを見る。もはや愛と許しの柔和な説教者ではなく、この罪深い世界に終止符を打ち、新しい天国を確立する運命にある天の白い騎士団の抗しがたい指導者である。イスラム教の世界はマフディの姿で彼を待っているが、アッラーはその剣の力を通してすべての悪を打ち砕くために、「終わりの時に」アッラーが遣わすであろう 「ユダヤ人が再び支配者となった後」エルサレム」とその後「悪魔の意志」

人間に、自分が吸う空気さえも燃やすように教えたのです。」
そして、何百万ものヒンドゥスターン人は太古の昔から彼を呼び、今でも彼を世界を維持する力、ヴィシュヌの最後の化身であるカルキと呼んでいます。

「アドルフ•ヒトラーとは対照的に、神聖なる大義の敵を一人も容赦しない。その率直な反対者を一人も容赦しないが、大義の敵を一人も容赦しない。

生ぬるい、日和見主義者、イデオロギーの異端者、人種的に劣悪な者、不健康な者、ためらっている者、あまりにも人間的な者。身体、性格、精神において、堕落の時代の刻印を負っている人は一人もいません。 「彼の戦友は最後の国家社会主義者たちであり、迫害の試練と、さらには悲惨な状況の中での完全な孤立の試練に勝利を収めた鉄の男たちだ。

「それらは、ニーチェが語った超人への時間の架け橋であり、ヒトラーが信頼を置いた最後の大隊である。

「カルキは彼らを、偉大なる終末の炎をくぐり抜けて、新たな黄金時代の太陽の光の中に導くだろう。

マンソンはまた、「ユダヤ人のお金で死んだ」というフレーズを作りました。

「自分をまとめるためには、この世界に自分以外の人間がいるなどと考える必要すらない。見下したり、見下したり、やり過ごしたりする必要はない。克服するのが最も難しいのは、私たち自身の嘘と混乱だ」そして私たちの嫉妬も！」

-チャールズ•マンソン

ジョージ•リンカーン•ロックウェルが言ったように、白色人種の生存と安全を求める現在の闘争においては、失敗だけが不道徳である。

それがシステムを破壊できる唯一の方法であり、私たちが生き残ることができる唯一の方法です。白人戦士の部族、白人男性とその女性や子供たちの一団が団結してシステムから引き離し、システムが自分たちを連れて行かずに

崩壊するのを許した。一人ずつ狙われたり、微粒子化されたり、何気なく犠牲になったりすることに対して私たちが得られる唯一の保険

システムの豚は一緒にくっつくのです。

それは楽しみや気まぐれで行うべきものではなく、生きるか死ぬかのために行うべきなのです。

今までと違うのは、私たちが状況を

正しく評価し、どのような対策が求められているかを正確に認識し、それに応じて計画を立てることであるはずです。
現実の感覚をマスターした人だけが、ユダヤ人が作り出した幻想の覆いを通して集中し、適切な方向を決定し、正しい行動を定義することができます。

私たちの立場は孤独であり、羨ましいものではありません。私たちは歴史上、周囲の文明が急速に崩壊しつつある時代に生きています。
-

してる。正確に言えば、それはすでに死んでいます。

道徳の崩壊と敵対的な異星人の侵入により、それは空虚で無意味なものとなり、最初にそれを作った人々の利益に反しました。

戦争が終わって以来、これは常に自己のための闘い、つまり主に内なる闘いでした。 「まず自分、そして世界！」

「システムから自分自身を効果的に守ることに完全に取り組むようになると、つまり事実上、自分自身を孤立させ、システムから自分を隔離することになりますが、あなたはその過程で非常に多くのあからさまな違法行為が行われ、習得されてきたことに気づくでしょう。あなたはそうするでしょう。彼らはシステムのルールの外で生きることに慣れており、筋肉に縛られた官僚制度には間違いなく後頭部に目がないことがわかっているので、それに慣れているでしょう。

北アイルランドに対してIRAが課している代償は支払い続けるには大きすぎるとイングランドが判断するとすぐに、最終的にはアイルランド共和国に引き渡すことになるだろう。

「…革命は精神的な革命です。それは主に政治的なものではなく、宗教的なものです…私たちの運動は精神的で神秘的です。私たちは、プロパガンダを過大評価する人々が主張するような、単に精神のための戦いではなく、種族の心、精神、魂を賭けた戦いの中にいます。」